



# 衆院選8日投票 比例は政党名で「日本共産党」 右へ右へと進む身勝手な政治を、いまこそ日本共産党の躍進で変える

## 災害のたびに必ず現地に足を運ぶ 「東北の命綱」高橋ちづ子さんの議席奪還を必ず



高橋候補の訴え

る障害者福祉施設の皆さん、家族の皆さんの応援をしたい。医療、介護、福祉、保育、ケア労働者の処遇を改善し、希望を持って働けるようにしていきたい。



鶴岡市は、2019

年6月18日の山形県沖地震、2022年12月31日の西目土砂災害、2024年7月25日の大雨被害など、災害が続きました。

高橋ちづ子さんは、災害のたびに現地へ足を運び、政府交渉などに取り組んできました。

高市首相に「あなたではダメだ」と突きつける選挙に

総選挙で、高橋ちづ子候補は訴えます。「今年は大震災と原発事故から15年。市議団、県議団、党員、後援会の皆さんと、被災地を何度も歩いてきました。」

国会と被災地を往復し現場の声を届け、必要な制度をつくらせる積み重ねを続けてきま



した。「15年たったから復興は終わりだ」と区切りをつけられては困ります。

被災地の声をこれからも国に届けます。どんな障害があっても一人ひとりが大切にされ、地域で一緒に暮らせるよう頑張っています。

国会で再び取り組む決意です。政治とカネの問題、統一協会との関係などの問題から目を背けたまま、解散で「私が総理でいいか」と問う高市首相の身勝手な政治は許されません。

『あなたではダメだ』と突きつける選挙にしていきます。』



2019年6月18日の山形県沖地震で、鼠ヶ関漁港や温海小岩川で被害状況の説明を受け、副市長らと懇談（6月20日）



2022年12月31日の西目土砂災害で現場調査し、副市長らと懇談（1月7日）



2024年7月25日の大雨被害で酒田市を調査（8月4日）

# 令和8年度の国保税(案) 1人あたり1.24万円増へ 医療保険分は2389円の引き下げ

令和7年度の第3回国民健康保険運営協議会(佐藤久樹会長)が1月27日に開かれ、12月24日の第2回会議で示された国保税の税率

改定(案)について、

県から「子ども・子育て支援分」の標準税率(本算定)が示されたことから、増税への変更がなされました。子ども・子育て支援

金を含めた1人あたりの賦課額は、152円減(0.14%)引下げとしていましたが、プラス124円(0.11%)の引き上げとなる案です。

## 第2回会議案より200円増

県から示された「子ども・子育て支援金」の標準税率は、所得割0.2%、1人あたり均等割は1200円、1世帯あたり平等割は800円、18歳以上均等割は100円増となりました。

## 令和8年度国民健康保険税率改定(案)

### 子ども・子育て支援金分(令和8年度から新設)

	所得割	均等割	平等割	18歳以上均等割
新設	0.2%	1,200円	800円	100円
<第2回提示案>	(0.2%)	1,100円	700円	100円)

### 医療保険分(令和8年度分からの改定検討)

	所得割	均等割	平等割
現行	7.5%	25,200円	18,400円
改定	7.1%	25,100円	18,200円
差	△0.4%	△100円	△200円

### 後期高齢者支援金分(改定なし)

	所得割	均等割	平等割
現行	2.7%	8,400円	7,200円

### 介護保険分(改定なし)

	所得割	均等割	平等割
現行	2.7%	8,400円	7,200円

第2回会議で提示された仮算定案と比べ、均等割で100円増、平等割で100円増の合計200円増となりました。

## 医療保険分の改定

医療保険分の税率

## 予算要望、農業施策―自民党政治転換を

▽1月28日、吉村知事に「2026年度県政運営に関する要望」を提出し懇談しました。



要望は12分野

90項目ですが、当日は、小学校の給食費無償化と質の向上、及び奨学金返還支援の拡充、②サービス確保のためにも不可欠となっている、医療・介護・福祉の人材確保対策、③高齢者医療費助成制度の創設と、エアコン購入費・設置費助成制度創設及び電気料金の負担軽減、について懇談しました。

私は特に、②医療機関が看護師不足で病床を稼働させられず、人材紹介業者に「1人100万円」も支払っている等の状況を訴え、

知事は、医療・介護・障害福祉

サービスの確保には処遇改善による人材確保が必要と認識している事、賃上げ等が反映させる報酬を国へ繰り返し要望する等回答。▽同日、農林水産常任委員会で、①鳥獣被害対策、②中山間地の農業振興策、③米づくり政策、④国際女性農業従事者年への対応、を取り上げました。

県は②について、「備蓄を民間に委ねる、MA米を主食に回す、法律に『需要に応じた生産』を明確化する等、非常に大きな動き。県としてどういった事ができるか、近隣県とも連絡を取りながら、検討する」と答弁しました。

▽県民の暮らしを守るためには、どの分野でも自民党政治の抜本的転換が必要である事が改めて浮き彫りになりました。

(県議 関 徹)

鶴岡市国民健康保険の財政見通し(2026.01.27国保運協資料から)

歳入	決算額		推計額						
	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13
国保税	2,393,728	2,292,406	2,417,804	2,263,048	2,164,760	2,080,218	1,988,472	1,893,040	1,805,196
国県支出金	9,125,800	8,858,008	8,605,637	8,781,669	9,006,058	9,240,216	9,536,283	9,785,210	10,056,777
一般会計繰入金	800,866	873,730	821,099	815,196	785,935	758,266	728,780	701,407	675,812
基金繰入金	0	0	0	0	0	0	0	0	250,712
前年度繰越金	1,876,686	1,998,127	1,845,332	1,874,895	1,773,145	1,580,681	1,273,509	868,690	357,888
その他収入	21,749	28,316	32,881	29,845	29,845	29,845	29,845	29,845	29,845
歳入計	14,218,829	14,050,587	13,722,753	13,764,653	13,759,743	13,689,226	13,556,889	13,278,192	13,176,230
歳出	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13
総務費	82,953	189,784	203,418	134,510	134,510	134,510	134,510	134,510	134,510
保険給付費	8,777,899	8,606,334	8,461,859	8,693,249	8,932,575	9,166,733	9,462,800	9,711,727	9,983,294
国保事業費納付金	3,063,208	3,004,236	2,855,602	2,915,013	2,863,241	2,865,738	2,842,153	2,825,331	2,809,690
保健事業費	180,957	172,506	205,029	206,019	206,019	206,019	206,019	206,019	206,019
基金積立金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他支出	115,685	232,395	121,950	42,717	42,717	42,717	42,717	42,717	42,717
歳出計	12,220,702	12,205,255	11,847,858	11,991,508	12,179,062	12,415,717	12,688,199	12,920,304	13,176,230
収支等	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13
形式収支	1,998,127	1,845,332	1,874,895	1,773,145	1,580,681	1,273,509	868,690	357,888	0
単年度収支	121,441	△152,795	29,563	△101,750	△192,464	△307,172	△404,819	△510,802	△608,600
年度末基金残高	850,447	850,447	850,447	850,447	850,447	850,447	850,447	850,447	599,735

は、所得割を7.5%から7.1%へ△0.4%、均等割を2万5200円から2万5100円へ△100円、平等割を1万8400円から1万8200円へ△200円、それぞれ引下げとなります。後期高齢者支援金分と介護保険分は改定なしです。子ども・子育て支援金分を除く1人あたりの賦課額は、△2389円(2.18%)引下げで、医療分は減税を実現しましたが、子ども・子育て支援金分により増税となります。国が進める「国保の県統一」は、山形県は「納付金ベースの統一」を令和11年度までに予定とし、今後の増税が懸念されます。共産党市議団は、国保税の負担軽減に取り組んでいきます。